様式第2号(第3条，第14条関係)

工場・事業調書及び危険物の数量表

|  |  |
| --- | --- |
| 1　工場名 | 　 |
| 2　原材料名 | 　 | 3　製品名 | 　 |
| 4　事業概要 | 　 |
| 5　作業場の床面積 | 申請部分 | 申請以外の部分 | 合計 |
| m2　 | m2　 | m2　 |
| ６　設備の概要 | 新設 | 既設 |
| 機械等の種類 | 台数 | 出力(kw) | 容量 | 機械等の種類 | 台数 | 出力(kw) | 容量 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 小計 | 　 | 　 | 　 | 小計 | 　 | 　 | 　 |
| 合計 | 機械等の種類 | 台数 | 出力(kw) | 容量 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| ７　危険物の貯蔵又は処理 | 種別・品名 | 処理又は貯蔵の区分 | 施設等の区分 | 数量 |
| 既設 | 申請 | 合計 |
| 　 | 　 | 　 |
| ①火薬類(玩具煙火を除く) | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ②マッチ | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ③可燃性ガス | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ④圧縮ガス | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ⑤液化ガス | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ⑥第一～第四石油類 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ⑦消防法別表第一に掲げる品名のうち①から⑥までに掲げる以外のもの | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

(注意)

1　6は，法別表第2に列挙されている機械等の設備を参照し，機械等の種類欄には原動機又は具体的な機械等の名称を，台数が規定されているものにあっては台数を，原動機を使用するものにあっては出力を，容量が規定されているものにあっては容量を記入してください。

2　7の「処理又は貯蔵の区分」欄には，常時貯蔵する場合は「貯蔵」と，製造所又は他の事業を営む工場において処理する場合は「処理」と記入してください。また，地下貯蔵槽に貯蔵する⑥石油類及び⑦アルコール類については，地下タンク容量分を「貯蔵」にし，地下タンク以外の部分(地下及び地上の管等)の最大容量を「処理」として各欄に記入してください。

3　7の「施設等の区分」欄は，危険物の規制に関する規則第16条の2の3に規定する特定屋内貯蔵所である場合は「特定屋内」と，危険物の規制に関する政令第3条に規定する第一種販売取扱所又は第二種販売取扱所の場合は「第一種販売」又は「第二種販売」と，地下貯蔵槽の場合は「地下」と，これら以外の場合は「その他」と記入してください。

4　7の「数量」欄には，取り扱う危険物の瞬間における最大停滞量(当該施設内の機械，管，貯蔵場等の中に存置することのできる危険物の最大数量)を記入してください。